

あいちビジョン 2020  
平成 30 年度版年次レポート

# あいちレポート 2018

---

2019 年 3 月





## はじめに

本県では、2014年3月に、リニア中央新幹線の東京―名古屋間開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略と、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン2020」を策定しました。

ビジョンの推進に当たっては、計画期間を前半期（2014～2016年度）、後半期（2017～2020年度）に分け、毎年度、年次レポートを作成しながら、ビジョンで掲げた、3つのめざすべき愛知の姿「リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏」、「日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点」、「人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知」の実現に向けて、着実に取組を進めてまいりました。

ビジョン策定から5年が経過し、この間、良好な経済環境が続く中、本県人口は、想定を上回る増加が続いているほか、県内総生産では、大阪府を抜いて全国2位となり、また、就業者数も大きく増加するなど、めざすべき愛知の姿に向け、大きく前進できたものと認識しております。

一方で、ビジョン策定以降、AI、IoT等の技術の進展に伴う第4次産業革命の到来や、訪日外国人旅行者の急増など、社会経済環境には様々な変化が見られます。また、一段と加速する東京一極集中の是正や、「働き方改革」の推進、入管法改正に伴う外国人の受入環境の整備、さらには、国連が掲げた世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた対応など、新たな政策課題も顕在化しています。

こうした中、ビジョン推進後半期の2年目となる今年度は、近年の社会経済情勢の変化を踏まえつつ、人口構造や産業・就業構造、県民の暮らしなど、愛知の地域づくりを巡る構造的テーマについて分析を行うとともに、新たな政策課題を踏まえた取組の状況や今後の方向について紹介する「あいちレポート2018」を作成しました。

引き続き、県民の皆様をはじめ、国、市町村、企業、各種団体など、関係の方々とともに、愛知の地域づくりに全力で取り組んでまいりますので、ぜひ、多くの方々に、このレポートをご活用いただきますようお願い申し上げます。

2019年3月



愛知県知事  
大村秀孝



# 目 次

## 年次レポートの作成趣旨

### 第1章 愛知の地域づくりを巡る現状と課題

#### 1 愛知県の人口構造

1 我が国の人口動向	1
2 本県の人口動向	2

#### 2 愛知県を取り巻く経済環境と産業・就業構造

1 我が国と本県の経済状況	14
2 本県の経済循環と産業構造	16
3 労働生産性の大都市間比較	22
4 自動車産業を取り巻く環境	23
5 イノベーション環境	25
6 本県の農林水産業の現状と課題	27
7 就業構造を巡る現状と課題	32
8 第4次産業革命による変革の波	45

#### 3 グローバル化の進展と国内外との交流の拡大

1 本県の輸出入の状況	53
2 本県企業の海外進出の状況	56
3 最近のグローバル化の進展と本県への影響	57
4 訪日外国人数の拡大	59
5 本県を訪れる外国人の状況	60
6 本県を訪れる日本人旅行者の状況	64
7 空港の利用状況・国際会議やイベントの開催状況	65
8 本県在住の外国人の状況	67

#### 4 県民の暮らしの環境変化

1 世帯構成の変化について	71
2 女性の社会進出と子育て環境の変化	74
3 所得格差・貧困の実態	79
4 地域活動の参加状況	82
5 県民の幸福感	87

#### 5 持続可能な社会の実現

1 SDGs (Sustainable Development Goals)	88
2 資源・エネルギーリスクの高まりと地球環境問題の深刻化	89
3 エネルギーを取り巻く環境の変化と再生可能エネルギーの導入を巡る現状と課題	91
4 廃棄物の現状と課題	97

#### 6 災害・犯罪など県民の安全・安心を脅かすリスク

1 南海トラフ地震や風水害などの災害リスク	101
2 増加する高齢者の交通死亡事故	104
3 多発する県民に身近な犯罪	105

#### 7 リニア中央新幹線の整備進展と大都市圏整備

1 三大都市圏の転入・転出超過数の推移と東京一極集中	107
2 リニア中央新幹線の整備の進展	108
3 5千万人リニア大交流圏の西の拠点から7千万人規模のスーパー・メガリージョンのセンターへ	109
4 三大都市圏の中での愛知の個性や強み	111
5 中京大都市圏の玄関口としての名古屋駅の整備	113
6 リニアを見据えた公共交通ネットワークの充実・強化	115
7 リニアを見据えた広域道路ネットワークの整備	118

8	中京大都市圏のゲートウェイとしての機能強化	118
9	北陸圏との対流・連携	122
<b>8</b>	<b>県内の地域構造と各地域の現状と課題</b>	
1	本県の地域構造	125
2	各地区の現状と課題	138

## 第2章 めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組と今後の方向

### 第1節 リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏

#### 1 リニア大交流圏の西の拠点、将来のスーパー・メガリージョンを見据えた社会基盤の整備

1	リニア開業効果を高める公共交通ネットワークの整備	169
2	リニア開業効果を高める広域道路ネットワークの整備	171
3	中京大都市圏のゲートウェイとしての機能強化	175
4	名古屋都心等の都市機能強化	177
5	北陸圏との広域交通ネットワークの形成	178

#### 2 地域の魅力発信による交流人口の拡大

1	「Heart of Japan」をキャッチワードとした外国人誘客	179
2	観光資源の充実とブランド化の推進	180
3	文化芸術の振興	183
4	国際展示場の整備とMICEの誘致・開催	184
5	国際スポーツ大会の招致・育成	185

#### 3 東京一極集中の是正と地方創生に向けた取組

1	UIJターンの促進	187
2	「住みやすさ」など東京圏在住の若者等への魅力の発信	188
3	県内大学の魅力向上	189
4	シビックプライドの醸成	190

#### 4 県内各地域のバランスある発展に向けた取組

1	東三河振興ビジョンの推進	191
2	東三河地域における観光・産業振興、就業支援	191
3	三河山間地域、離島地域における魅力創造・発信	195
4	三河山間地域における移住・定住の促進	197
5	三河山間地域、離島地域における生活基盤の確保	199

### 第2節 日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点

#### 1 次代を担うモノづくり産業の振興

1	モノづくり産業の振興	201
2	産業立地の推進	211

#### 2 第4次産業革命に対応したイノベーションの推進

1	企業等におけるIoT導入支援	213
2	イノベーションの創出支援	214

#### 3 農林水産業の競争力強化

1	農林水産業の生産性の向上	218
2	農林水産物のブランド力向上	221
3	担い手の確保・育成と生産基盤の整備	225

<b>4 海外との経済連携・パートナーシップの構築</b>	
1 海外とのパートナーシップの構築	228
2 企業の海外展開支援	229
<b>5 愛知の産業発展を担う人材の育成・確保</b>	
1 産業人材の育成	231
2 グローバル人材の育成・海外からの人材獲得	235
<b>第3節 人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知</b>	
<b>1 県民 750 万人全員活躍社会づくり</b>	
1 若者の就労・キャリアアップ支援	237
2 女性の活躍促進	238
3 高齢者の就労促進	240
4 障害者支援	241
5 外国人の就労支援・多文化共生の推進	245
<b>2 人生 100 年時代に対応した社会づくり</b>	
1 生涯を通じた健康づくり	249
2 社会人の学び直しの環境づくり	250
3 高齢者の生きがいづくり	251
4 支援が必要になっても安心して暮らせる地域づくり	252
<b>3 「働き方改革」の推進</b>	
長時間労働の是正、ワーク・ライフ・バランスの実現	257
<b>4 子ども・子育て応援社会づくり</b>	
1 結婚・子育て支援	262
2 子どもの貧困対策	265
<b>5 持続可能な社会づくり</b>	
1 地球温暖化対策	266
2 生物多様性保全の推進	268
3 資源循環型社会の実現	269
4 「環境首都あいち」を支える人づくり	271
<b>6 安全・安心なまちづくり</b>	
1 災害から県民の生命・財産を守る強靱な県土づくり	272
2 安全・円滑に移動できる道路交通環境の実現と交通事故の減少	276
3 犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現	277
<b>あいちビジョン 2020 の数値目標一覧</b>	279
<b>用語解説</b>	295





# 年次レポートの作成趣旨

## 1 作成趣旨

- 本県では、リニア中央新幹線の東京-名古屋間開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン2020」を、2014（平成26）年3月に策定しました。
- ビジョンの推進に当たっては、毎年度、年次レポートを作成し、ビジョンに示されている政策の進捗状況の点検や、新たに取り組むべき課題の把握などを行っていくこととしています。
- ビジョンは、計画期間を前半期（2014～2016年度）と後半期（2017～2020年度）に分けて進行管理を行っており、後半期2年目となる2018（平成30）年度は、ビジョン策定以降の社会経済の変化を踏まえつつ、本県を取り巻く構造的なテーマについて分析を行うとともに、ビジョンで示した3つの「めざすべき愛知の姿」の実現に向けたこれまでの取組状況と今後の方向について紹介する「あいちレポート2018」を取りまとめました。

### <あいちビジョン2020年次レポート作成経緯>

2014年度	2014-2016実施計画	2017年度	2017-2020実施計画
2015年度	あいちレポート2015	2018年度	あいちレポート2018
2016年度	フォローアップ報告書		

## 2 構成

- このレポートは、以下の2章で構成しています。

### 第1章 愛知の地域づくりを巡る現状と課題

ビジョン策定以降の社会経済の変化を踏まえつつ、本県の人口構造、経済・就業構造、県民の暮らしなど、愛知の地域づくりを巡るテーマについて、統計データを用いて詳細な分析を行い、課題を明らかにしています。

### 第2章 めざすべき愛知の姿の実現に向けた取組と今後の方向

「あいちビジョン2020」で示した3つの「めざすべき愛知の姿」(※)の実現に向け、ビジョン策定以降に顕在化した政策課題等も踏まえた、これまでの取組状況や今後の方向について紹介しています。

※①リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏

②日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点

③人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知



## 第1章

# 愛知の地域づくりを巡る現状と課題

本文中に「\*」が付してある用語は、巻末に用語解説があります。

